

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会
 会長 戸井田 愛子
 〒221-0844
 横浜市神奈川区沢渡4-2
 電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860
 編集 「身障かながわ」編集委員会
 編集委員長 新井修身
 印刷 有限会社 横浜総合印刷

- 県身体障害者連合会長新年あいさつ……………①
- 第17回全国障害者スポーツ大会成績表……………②
- 29年度の鎌倉市身体障害者福祉協会の活動(鎌倉市)…③
- シリウス開館一周年(大和市)……………③
- 第62回福祉大会概要……………④
- 第12回県障害者スポーツ大会について……………④
- さんぼみち(箱根町)……………⑤
- みんなの広場(視力部)……………⑤
- スポーツ吹矢で健康を保つ……………⑥
- 県身連事業予定(1月～4月)……………⑥
- 編集室から……………⑥



《撮影場所：小田原》 提供：遠藤 伸一（開成町）

神奈川県身体障害者連合会

会長 戸井田 愛子

謹んで、新春のお喜びを申し上げます。
 皆様におかれましては、お揃いでよいお正月をお迎えのことと存じます。

旧年中は、県身連の円滑な事業運営に地域団体を始め、関係機関の皆様の協力をおたいただき、心から感謝申し上げます。

さて、近年の障害者を取り巻く環境について、法律、条例、憲章と施行策定されておりますが、皆様の周囲では何か変化はありましたでしょうか。こうした法等が整備されてきたことは、我々にとつて望んでいたことですが、社会全体の意識は低いままで。実際には「何が差別的取扱いになるのか」、「何が合理的配慮の提供になるのか」まだまだ知られていないことが多いと感じます。当事者の立場として、我々はその多くを発信していかなければいけません。これからも皆様との連携を強めながら行動してまいりたいと存じます。

県身連の運営につきましては、多くの課題を抱える中、役員一同で社会動向を踏まえながら適切に推進するよう、関係機関のご協力をいただきながら努力してまいりますので、地域団体の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

終わりに皆様の益々のご発展とご多幸をお祈りいたしまして新年のごあいさつといたします。

第 17 回全国障害者スポーツ大会 ～成績表～ 【大会日：H 29.10/28～10/30】

<神奈川県選手団> ※<>は障害名、<>無しは知的障害

【陸上競技】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists various track and field events and athletes.

【水泳競技】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists swimming events and athletes.

【卓球・STT】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists table tennis and STT events and athletes.

【フライングディスク競技】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists flying disc events and athletes.

【ボウリング競技 (知的)】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists bowling events and athletes.

【知的女子バスケットボール】

Table with 5 columns: 一回戦, 準決勝, 決勝, 神奈川県, 愛知県, 大阪府, 秋田県, 神奈川県. Lists basketball match results.

【アーチェリー競技 (身体)】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists archery events and athletes.

【神奈川県メダル獲得数】

Table with 3 columns: 金18個, 銀13個, 銅10個. Lists medal counts for Kanagawa Prefecture.

<相模原市選手団>

【陸上競技】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists track and field events and athletes for Sagami City.

【水泳競技】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists swimming events and athletes for Sagami City.

【フライングディスク競技】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists flying disc events and athletes for Sagami City.

【卓球競技】

Table with 4 columns: 名前 (ヨミ), 種目, 記録, 順位. Lists table tennis events and athletes for Sagami City.

【相模原市メダル獲得数】

Table with 3 columns: 金4個, 銀5個, 銅5個. Lists medal counts for Sagami City.

二十九年度の鎌倉市 身体障害者福祉協会の活動

鎌倉市 木村 康洋
まむら やすひろ

二十九年度鎌倉市身体障害者福祉協会の活動は、四月に補助金の報告と申請から始まり、総会を開催しました。五月には、市長・健康福祉部長・障害者福祉課長らとの懇談会を行い、道路・交通（特

市町村のページ

に駅から福祉センターまでの点字ブロック敷設）、情報入手、日常生活用具など、幅広いテーマについて、問題提起と要望を伝え、後日回答をいただきました。同様のテーマで、七月に市議会観光厚生常任委員会所属の全議員とも懇談をしました。また七月に

は、バスで北関東に出かけ、フラワーパーク・八木節会館・ケーキ工場などを見学しました。八月には防災訓練に参加しました。九月と十一月には、福祉まつりや地域包括支援センターのフェスティバルに参加し、ボランティアの方々のご協力でバザーを行いました。

十一月には、秋の社会見学として新宿末廣亭で寄席を楽しみました。電車で新宿に行くのは初めてという人もいて、これも別の刺激として楽しかったようです。さらに、一月には賀詞交換会を予定しています。

その他、当協会には八つのクラブ活動があります。サウンドテニス・フライングディスク・ゲートボール・ダーツ・コーラス・カラオケ・体操と朗読・川柳のクラブで、月に一、二度集まって楽しく活動しています。今年度は会員が情報を共有し活動を多くの人に知っていただくために、会報作りに力を入れています。ボランティアの皆様の協力により、点字版とデジジー版も出せるようになりました。感謝です。

※デジジー版とは、デジジーコンソーシアム公認のオーサリングツールを使ってデジタル図書を作ることができ、専用の機械やパソコンにソフトウエアをインストールして再生をすることができます。国内では、点字図書館や一部の公共図書館、ボランティアグループなどでデジジー録音図書が製作され、主な記録媒体であるCDによって貸し出されています。

シリウス開館一周年！ （大和市文化創造拠点）

大和市 内藤 則義
ないとう のりよし

平成二十八年十一月三日、大和市に市民が集う新しいスポット、「シリウス」が開館し、今年十一月三日、一周年を迎えました。

大和市は神奈川県ほぼ中央部に位置し、都心から四十キロメートル圏内にあります。市域は南北に細長く、丘陵起伏がほとんどありません。鉄道は市の中央部を東西に相模鉄道本線、南北に小田急電鉄江ノ島線が走り、北部に東急車両園都市線が乗り入れ、市域に駅が八カ所あり、どこからでも駅に近いと思います。現在も人口は少しずつ増加し二十三万余りです。

さて、シリウスの施設には一、二階に芸術文化ホール（メインホール&サブホール）があり、プロのアーティストの公演や展示のほか、市民の発表会や展示会などに利用されている。三階に屋内こども広場があり、親子でいつでも安心して思い切り遊んで学ぶ広場です。世界の優れたあそび道具で、こころ・

頭・からだを使ってイキイキと遊ぶことが出来ます。四・五階に図書館があり、だれでも気軽に立ち寄れる、「健康」をテーマにした健康都市図書館。そしてさまざまなサービスを提供している六階に生涯学習センターがあり、仲間と集い、交流・学びのフロアです。生涯学習活動への関心や、地域コミュニティの輪を広げる講演会や交流スペースがあります。シリウスは大和駅より歩いて三分、市外からも大勢の方が利用され、来館者数が一周年で累計三百万人余りとなりました。「シリウス」とは地球から見える恒星の中で最も明るい一等星という意味です。今後子供や大人、そして障がい者にとりましても快適な新たな居場所となり、コミュニケーションを創造する輝く拠点となるようにと願っています。「ぜひ来てみて下さい！」

シリウス 外観



三階 こども広場



第六十二回

福祉大会概要

平成二十九年十月十五日(日)に海老名市文化会館にて第六十二回身体障害者福祉大会が行われました。前号の発行日と大会期日が同日だったため、前号では表彰者と大会宣言のみ掲載をさせていただきまして、今回は大会の概要について掲載をさせていただきます。

事業案内・報告

はじめに県身連小出副会長の開会のことばで幕を開け、次に参加者全員で黙祷、その後、県身連戸井田会長並びに黒岩県知事より主催者あいさつ、内野海老名市長より歓迎の言葉を頂戴しました。その後は各種表彰等行い、体験発表は受賞者を代表して肢体より海老名市の佐藤みよ子氏、視覚より大和市の高橋ミヤ氏に発表していただきました。お二人の発表に会場は笑いあり、感動ありと、とても印象に残る内容でした。ありがとうございました。体験発表後は地元海老名

市身体障害者伸生会、今福会長より力強い大会宣言をいただき午前11時の部は終了しました。

昼食を挟み、午後一時三十分より第二部が開始されました。アトラクションは「海老名東柏太鼓」による和太鼓の世界。大太鼓の勇壮華麗な響き、締太鼓のシンプルで繊細なリズムはとても迫力があり、大盛況でした。その後は次回開催地の南足柄市身体障害者福祉協会山崎会長よりご挨拶いただき、県身連鈴木副会長の閉会のことばで盛会のうちに幕を閉じました。来年度も多くのご参加をお待ちしております。

ました。体験発表後は地元海老名



第十二回

県障害者スポーツ大会
について

平成三十年度の県障害者スポーツ大会は、次の日程で開催を予定しています。陸上競技については、身体・知的共に未定です。県立体育センターと昨年大会を実施した荻野運動公園は改修工事のため使用できなくなり、日程については昨年同様四月、五月で開催できるよう調整を図っております。

したがって期日・会場は未定ですが、申込については例年と同様の時期で執り行わせていただきますので、ご了承くださいませようご協力お願いいたします。
参加申込等については、お住まいの市町村障害福祉担当課まで
お問い合わせ。



●ボウリング競技会(知的障害者)
期日 四月八日(日)
会場 湘南とうきゅうボウル
申込 二月二十六日(月)まで

●アーチェリー競技会(身体障害者)
期日 四月八日(日)
会場 県総合リハビリセンター
申込 二月二十六日(月)まで

●フライングディスク競技会
期日 四月十五日(日)
会場 厚木市及川球技場
申込 二月十九日(月)まで

●陸上競技会(知的障害者)
期日・会場 未定
申込 二月十九日(月)

●陸上競技会(身体障害者)
期日・会場 未定
申込 二月二十六日(月)

●卓球・サウンドテーブルテニス
競技会
期日 六月十日(日)
会場 寒川総合体育館
申込 四月二十三日(月)まで

●水泳競技会
期日 七月八日(日)
会場 さがみはらグリーンプール
申込 五月十四日(月)

さんぽみち

地球の息吹を感じよう

箱根と言えば

温泉・箱根駅伝

箱根町 勝俣 ヨシエ

大涌谷の噴火から三年、今では警戒レベル三から一へと下がり安定しています。当時は観光客も落ち込んで心配されましたが、今は安定しています。大涌谷の噴火も逆らえない、自然との共存ですね。火山があるから温泉があり、一番の目玉でしょうか？

箱根には、大涌谷のジオパーク、芦ノ湖、箱根神社、秋はすすき野原、湿生花園（冬季休園）など見どころいっぱいです。

二〇一五年十一月には、歌手の八代亜紀さんが箱根親善大使に就任され一役買っていたいております。

二〇二〇年には東京オリンピックがあり、また海外からのお客様が大勢来られると思います。

皆様も天気の良い日には、登山電車に乗って、是非お出かけください。

さい。

彫刻の森美術館など、天気の良い日は広々とした所で思いきり深呼吸がいいですよ。

今、各施設も昔と違いバリアフリーに力を入れていきますので、困った時には声をかけてください。必ず暖かい手がさしのべられる事と思います。



「なんか、いいよね箱根！」

みんなの広場

鎌倉ハイキングに

参加して

視力部 新井 修身

十一月五日（日）青年部・スポーツ部共催のハイキングが開催さ

れた。主催は青年部・スポーツ部だが、参加対象は全ての会員。

十一月五日午前十時、付添い含め一向三十二名は江ノ電藤沢駅に集合。当日は天候にも恵まれ、絶好の行楽日和。十時十二分発の電車で鎌倉へ。「車窓に映る相模湾は波静か、遠くにサーファーの姿もちらほら」などとガイドさんの説明を聞きながら電車で揺られること三十四分、終点鎌倉駅に到着。

ここから徒歩で源氏山へ。切通しあり、急な坂道ありと起伏にとんだ山道を歩くこと凡そ一時間、銭洗い弁天に到着。ここで三十分の休憩。お参りする人、お茶を飲む人など各々休息を取り、目指す源氏山へ。道はさらに険しくなり

やや息切れがしてきた。十一時三十分過ぎ源氏山へ到着。鎌倉の街並みを眼下に山頂での昼食。心地良い小春日の中で食べるお弁当はとても美味しかった。そして十三時源氏山を出発。ここからは

「しつかりコース」・「ゆつたりコース」の二つに分かれ、十五時大仏殿で合流。私はゆつたりコースを選択。ゆつたりコースは朝来

た道を逆戻りし鎌倉駅に向かった。帰りは下りなので楽でした。一時間足らずで駅に到着。それから小町通を散策し、鶴岡八幡宮に参拝して、鎌倉駅に戻り、江ノ電で長谷駅へ。長谷から大仏殿まで

は凡そ二十分、十五時少し前に大仏前に着いた。程なく、しつかりコースの皆さんも到着。長谷駅から江ノ電で藤沢へ。藤沢着十六時そこで解散。

穏やかな秋の一日。日頃の運動不足解消になりました。企画して頂いた青年部・スポーツ部の皆さんありがとうございました。最後にしつかりコースを歩いた方のコメント。

Kさん「源氏山から大仏まで二キロとの説明でしたが非常に険しい山道、不規則な階段、大きな段差、倒れた大木などハイキングにしては少しきつかった」



スポーツ吹矢で健康を保つ

開成町 遠藤 伸一
えんどう しんいち

筋ジストロフィーは筋力が低下し運動機能障害をもたらす病気です。私の場合は三十歳過ぎから杖が必要になり、四十歳代後半から歩行機能が失われ車椅子を利用しています。

私のスポーツ吹矢との出会いは、県身連によるスポーツ吹矢体験会です。何か運動できるものはないかと考えていた矢先で、スポーツ吹矢のサークルに入りました。スポーツ吹矢とは、1メートル

ルほどの筒に円錐状の矢を入れ、フツと息で矢を飛ばし的に当てます。中心に近いほど点数が高くなります。

的の真ん中に当てるには、常に同じ息の強さで吹き、吹く瞬間に筒が動かないことが必要です。週二回の練習で腹式呼吸を身に付けながらその強さと筒の角度を変えながら練習しています。県大会、

小田原の地域大会に参加しています。去年は東京で行われた全国障がい者スポーツ吹矢大会に参加し、車椅子の方、半身に麻痺のある方、さまざまな障害をお持ちの

方がいろいろな工夫をして吹矢に取り組んでいられました。

私の病気の特性上、徐々に筋力が落ちるため、ここ数年は筒を一定の高さに保つことが難しくなっており、車椅子の手すりに肘をつけて体を少し横に倒すやり方に変えて吹いています。

スポーツ吹矢の魅力は、肺活量がそれほどなくても簡単にできることです。今日は調子がいいぞと力が入ると大きく外れたり、的に集中しすぎて息が抜けてしまったり、なかなか奥深いことも魅力です。実力アップには練習あるのみです。

編集室から

新年明けまして、おめでとうございませう。今年も編集委員をやらせて頂きますので、どうぞ宜しくお願い致します。

久しぶりに友人と会う為、満員電車に乗り優先席の前に立っていました。外見は若く(?)元氣そうに見えるのか、杖について立っていても誰もが知らん顔、暫くして、私の付けていた「ヘルプマーク」に気が付いた年配の女性が後から声を掛けて下さり、席を譲って下さいました。「ヘルプマ

県身連事業予定

- <1月>
- 12日(金) 理解促進講習会「障害って何だろう」
(相模原市立内郷中学校)
- 16日(火) 身障かながわ編集委員会
(県社会福祉会館)
- 20日(土) 県障害者スポーツサポーター養成講習会
～21日(日) (戸塚スポーツセンター)
- 26日(金) 肢体部会女性部研修会及び部長会議
(藤沢市民会館)

- <2月>
- 7日(水) 「障害者権利条約」講演会
(相模原南市民ホール)
- 10日(土) 県障害者スポーツサポーター養成講習会
～11日(日) (逗子アリーナ)
- 15日(木) 肢体部会役員会 (県社会福祉会館)
- 17日(土) 初級障がい者スポーツ指導者養成講習会①
(県社会福祉会館)
- 21日(水) 肢体部会女性部野外活動 (東京方面)
- 24日(土) 初級障がい者スポーツ指導者養成講習会②
(相模原市立けやき体育館)

- <3月>
- 3日(土) 初級障がい者スポーツ指導者養成講習会③
(相模原市立けやき体育館)
- 6日(火) 肢体部会代議員会 (県社会福祉会館)
- 11日(日) 初級障がい者スポーツ指導者養成講習会④
(相模原市立けやき体育館)
- 15日(木) 県精神障害者スポーツ大会実行委員会
(県社会福祉会館)
- 17日(土) 肢体部会青年部部長会議
(平塚市民活動センター)
- 上旬 県身連理事会 (県社会福祉会館)
- 下旬 県身連評議員会 (県社会福祉会館)
- 下旬 社会参加推進協議会 (県社会福祉会館)

- <4月>
- 1日(日) 県身体障害者ボウリング大会
(湘南とうきゅうボウル)
- 8日(日) 県障害者スポーツ大会(知的)[ボウリング]
(湘南とうきゅうボウル)
- 8日(日) 県障害者スポーツ大会(身体)[アーチェリー]
(県総合リハビリテーションセンター)
- 15日(日) 県障害者スポーツ大会 [FD]
(厚木市営及川球技場) (予定)

※問い合わせ 電話：045-311-8736
045-311-8744
[推進センター]
FAX：045-316-6860
<http://kanagawa-kenshinren.or.jp>



この会報は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

「ヘルプマーク」の力です。どうぞ皆様も外出時には必ず「ヘルプマーク」を付け、楽しく出掛けてみませんか。
編集委員 吉原 君子
(相模原市)